

最上川水系の治水協定締結について

- 5月29日(金)に治水協定を締結済み
- 最上川水系では、水害対策のために使える容量の割合がそれまでの38.6%から、締結後に57.0%へと向上

既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針に基づく「協議の場」

【構成員】

○河川管理者

- ・国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
- ・国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所
- ・国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所
- ・山形県県土整備部

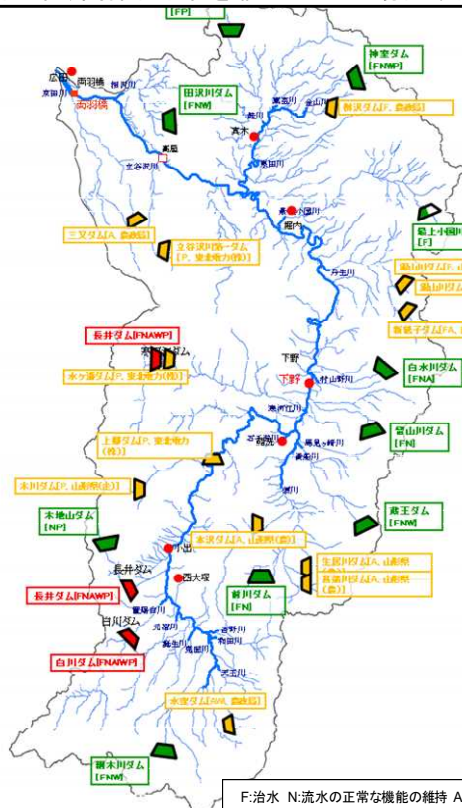
○ダム管理者

- ・国土交通省東北地方整備局最上川ダム統管理事務所
- ・農林水産省東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所
- ・山形県県土整備部
- ・山形県農林水産部
- ・山形県企業管理者
- ・上市市土地改良区
- ・最上川中流土地改良区
- ・東北電力(株)山形発電技術センター
- ・東北電力(株)庄内発電技術センター

○関係利水者

- ・山形市上下水道事業
- ・長井市
- ・飯豊町
- ・白川土地改良区
- ・寒河江川土地改良区
- ・野川土地改良区
- ・東根市土地改良区

※治水協定では、河川管理者、ダム管理者、関係利水者を兼任している場合あり



○水害対策に使える容量
(25ダム)

締結前38.6%



締結後57.0%

(約5,900万m³の増加)

ダム名	有効貯水容量 (千m ³)	洪水調節容量		洪水調節可能容量		水害対策に 使える容量 に対する割合	基準 降雨量 (mm)
		容量 (千m ³)	有効貯水 容量に 対する割合	容量 (千m ³)	有効貯水 容量に 対する割合		
● 白川	41,000	30,000	73.2%	3,680	9.0%	82.1%	107
● 寒河江	98,000	37,000	37.8%	7,080	7.2%	45.0%	170
● 長井	48,000	27,000	56.3%	1,040	2.2%	58.4%	116
● 木地山	6,400	0	0.0%	5,200	81.3%	81.3%	116
● 蔵王	5,200	2,100	40.4%	3,100	59.6%	100.0%	231
● 高坂	12,750	10,050	78.8%	3,500	27.5%	106.3%	188
● 前川	4,100	2,400	58.5%	1,700	41.5%	100.0%	125
● 白水川	4,600	2,000	43.5%	360	7.8%	51.3%	93
● 神室	5,800	2,300	39.7%	1,320	22.8%	62.4%	136
● 田沢川	7,900	3,100	39.2%	1,540	19.5%	58.7%	177
● 綱木川	8,300	4,900	59.0%	1,670	20.1%	79.2%	95
● 留山川	1,000	675	67.5%	260	26.0%	93.5%	150
● 最上の里川治水型	2,100	2,100	100.0%	0	0.0%	100.0%	87
○ 上郷	1,890	0	0.0%	2,450	129.6%	129.6%	139
○ 新鶴子	29,800	0	0.0%	10,840	36.4%	36.4%	126
○ 水窪	31,000	0	0.0%	9,000	29.0%	29.0%	106
○ 槻沢	6,751	0	0.0%	1,890	28.0%	28.0%	128
○ 水ヶ瀬	1,507	0	0.0%	1,460	96.9%	96.9%	170
○ 生居川	2,470	0	0.0%	1,410	57.1%	57.1%	142
○ 木川	540	0	0.0%	840	155.6%	155.6%	128
○ 立谷沢川第1	93	0	0.0%	20	21.5%	21.5%	102
○ 喜蒲川	413	0	0.0%	250	60.5%	60.5%	142
○ 銀山川	254	0	0.0%	250	98.5%	98.5%	126
○ 三又	93	0	0.0%	50	54.1%	54.1%	102
○ 本沢	157	0	0.0%	40	25.5%	25.5%	128
合計	320,117	123,625	38.6%	58,950	18.4%	57.0%	-

※●:多目的ダム、○:利水ダム